

質問順 第460回 平成24年6月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【6/4(月)1番～5番 6/5(火)6番～9番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
1	1	三井 新成	(1) 区・集落組合のコミュニティ形成について	① 各区、各集落組合の活性化について、どう考えているか。	町長
				② 各集落のコミュニティを形成する上で、昔からの良質な伝統、文化、慣習は受け継がれているか。	
				③ 町政と各区政とのバランスはとれているか。	
				④ コミュニティを形成する上では人と人のつながりが大切と考えるが、町長の考えは。	
			(2) 区、集落組合未加入者への対応について	① 各区・集落組合未加入者の現状をどう考えているか。	町長
				② 過去に開催された行政区加入対策検討委員会の協議内容とその成果は。また、今後検討委員会を再開する考えは。	
				③ 転入者への文書配布の他に、土地の購入時、建築確認申請時等に加入を依頼する考えは。	
				④ 加入を促すために、富士見町民入区内規を制定する考えは。	
			(3) 町内の放置建物を無くすために	① 使われなくなった建物の固定資産税を増額し、解体時の費用に充てる考えは。	町長
				② 放置建物を解体処分するための、町民建物解体処分内規を制定する考えは。	
			(4) 観光圏事業について	① 観光圏と観光協会の事業仕分けを明確にし、観光圏関係の事業は町が主体となって進めてはどうか。	町長
			(5) 町長任期残り1年の課題について	① 3年間を振り返っての自己採点は。	町長
② 残した課題は何かあり、どのように進める考えか。					
2	2	小池 勇	(1) 教育の町づくりについて	① 今、当町が学力向上を目指す理由は。	教育長
				② これまでのゆとり教育をどう総括するか。	
				③ 子どもたちが自主的に学習に取り組む姿勢を育むことが教育の根幹と考える。今年度から始める無料塾の基本方針はこれに沿っているか。	
				④ 家庭学習を充実させるために、各教科5段階程度の習熟度別宿題帳をつくったらどうか。	
				⑤ 学校と無料塾が連携し、生徒の習熟度と塾での学習をリンクさせることで学習効果を高めることができると考えるが、どうか。	

質問順 第460回 平成24年6月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【6/4(月)1番～5番 6/5(火)6番～9番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
2	2	小池 勇	(2) 日中友好について	① 日中友好協会の今後のあり方は。また、町としてどのような協力援助が可能か。	町長
3	7	小池 博之	(1) 「教育の町」づくりと、小中学校におけるデジタル環境の整備について	① 教育の情報化が急速に進展している。PCや電子黒板など、インフラ整備やデジタル教科書の導入について教育長の考えは。	教育長
				② 町内小中学校におけるICT(電子黒板、校内LAN、デジタルペン、タブレットPC)などのインフラ整備の現状は。	
				③ 急速な学校のデジタル化に教職員が対応できない現状が指摘されているが、町内の状況は。	
			(2) 行政が率先して「空き家」対策を	① 町内の各集落において、「空き家」・「廃屋」が目立っている。行政で把握している現状は。	町長
				② 定住促進の空き家事業は評価されるが、現状と将来展望は。	
				③ 問題となるのは、長期間にわたり放置されている「廃屋」状態の建物。相続争いなど複雑な内容を含んでいるケースも多い。こうした空き家等への対策として、行政が率先して相談に乗るなどの対応ができないか。	
			(3) 「戦没者追悼式」のあり方について	① 町では毎年9月「富士見町戦没者追悼式」を開催し、先の大戦の戦没者や満州開拓団の死没者の霊を慰め、恒久平和への誓いを新たにしている。戦後67年が経過する中で、式典に参加する遺族関係者も高齢化などにより減少し、式典の内容もマンネリ化の傾向が否めない。式典の内容を町としてどう考えているか。	町長
				② 戦争から学んだ多くの教訓を風化させることなく、若い世代に引き継ぐことが大切。式典での小学生代表の献花を。また、中学生の広島平和体験研修発表などを検討しては。	教育長
(4) スポーツ施設の整備について	① 町のスポーツ施設のうち、マレットゴルフ場の整備が近隣市町村に比べ見劣りがする。高齢者福祉充実のためにも、町民広場のコースを18ホール増設する等の考えは。	教育長			
	② 「御射山の森マレットゴルフ場(36ホール)」を、御射山区と協働して整備・活用する考えは。				

質問順 第460回 平成24年6月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【6/4(月)1番～5番 6/5(火)6番～9番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
4	6	宮下 伸悟	(1) 水資源の保全について	① 昨今、新聞報道等で問題になっている外国資本による水源地周辺の土地買収について、町長の認識は。	町長
				② 水資源保全に関する国及び県の方針に伴い、町では今後どのような対応を考えているか。	
				③ 「富士見町の素晴らしい水環境をみんなでまもり育てる条例」の精神を基盤に、現行の環境保全条例による取水制限に加え、新たに水源保護地域の指定等を法的に明文化し、保全体制の強化を図る考えは。	
			(2) 町施策の対外PRについて	① 定住促進や新規就農等、対外的訴求が不可欠な施策について、町外へのPRをどのように行っているか。	町長
				② 町外への効果的なPRのために、個別施策ごとのSEO対策を行うべきと考えるが、どうか。	
				③ 対外発信手段としてSNSは非常に有効と考えるが、町外への施策PRにFacebook等を活用する考えは。	
			(3) 子どもの医療費無料化拡充について	① 原村に倣い、子どもの医療費無料化を18歳まで拡充することは予算的にも十分可能と考えるが、どうか。	町長
				② 3月定例会の一般質問答弁で「原村とは財政的な豊かさが違う」とした根拠は何か。	
				③ 現行の福祉医療費給付受給者証の発行対象者を18歳まで広げるだけで、運用面でも導入に大きな障害やデメリットがあるとは思えない。すぐにでも実施するべきではないか。	
			(4) 要援護者支援システムについて	① 要援護者支援システムの運用開始に向けた進捗状況と、地域及び関係団体等との連携準備の状況は。	町長
				② 調査票の回収率が60%程度に留まっているとのことだが、手上げ方式では提出を忘れてしまう場合もある。未提出世帯へのフォローが必要ではないか。	
				③ 母子家庭や、時間によっては家に子どもだけという共働き世帯なども、希望があれば要援護登録してはどうか。	

**質問順** 第460回 平成24年6月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【6/4(月)1番～5番 6/5(火)6番～9番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
5	9	加々見 保樹	(1) 教育の町推進事業「無料塾」の開設について	① 具体的内容(講師の人数、能力別グループ編成にするのか、期間中は同じ講師が同じ生徒を教えるのか等)について、現時点での概要は。	教育長
				② 無料塾を教育委員会が主催することについて、現場の教師の反応は。	
				③ ボランティア講師を募集しているが、講師の能力・適正などの判定はどのようにするのか。	
				④ 実施後成果が上がらず、受講生から不満が出た場合の対応は。	
			(2) 中学生海外派遣事業について	① 海外派遣事業に対する節目ごとの総括や、町にとっての有益性等の検証は行われているか。	教育長
				② 選考はほぼ形式のみの審査であり(全員合格、定員オーバーの場合は抽選で決定)、町税を投入しての派遣事業として適切なものか。	
				③ 今後も派遣先はニュージーランドか。	
				④ 旅行代理店の選定はどのように行っているか。	
			(3) 役場職員のメンタルヘルスケアについて	① 職員数の削減により業務がハードになっていないか。	町長
				② 2月に専任課長以上を対象にメンタルヘルス研修を行ったが、職場でどのように生かしているか。	
				③ 心の病で休職者が出た場合、原因の調査、再発防止に取り組んだか。	
				④ 専門家によるカウンセリングを行っているが、相談内容、職員の全体的な特徴・傾向等の分析資料はカウンセラーから提供されているか。	

質問順 第460回 平成24年6月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【6/4(月)1番～5番 6/5(火)6番～9番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者			
6	10	名取 武一	(1) 通学路などの安全確保について	① 通学路の安全確保について、今までどのような対策をとってきたか。	教育長			
				② 最近の交通事故例を契機として、新たに取り組んでいることは。				
				③ 子どものクラブ活動などの送迎について、安全対策はどのようにとられているか。				
			(2) 子ども・子育て新システムについて	① 今国会で論議されている「子ども・子育て新システム」について、どのような問題点があるととらえているか。	教育長			
				② 「新システム」が施行された場合、町の子育て政策にどのような影響があるか。				
				③ 「新システム」は、児童福祉法第24条の市町村の保育義務をなくすもの。この廃案を国に要求すべきでは。				
			(3) 自然エネルギーの導入について	① 太陽光発電、薪ストーブ補助、メガソーラー誘致に加え、自然エネルギー導入で考えられることは。	町長			
				② 自然エネルギー自給率100%を目指し、庁内にプロジェクトチームの設置を。				
			(4) 消費税増税について	① 消費税増税は、暮らしも経済も財政も悪化させ、町内の中小業者の存続を危うくさせる。消費税増税反対を町からも発信を。	町長			
			7	8	佐久 祐司	(1) 地域防災計画について	① 東日本大震災を経て県地域防災計画の見直しを終了したが、町の地域防災計画の見直しはどのように考えているか。	町長
							② 県防災体制では原子力災害への対応が新たに設けられたが、町の防災計画に入れる予定はあるか。	
							③ 県は物資輸送、情報アクセスなどの防災拠点として「道の駅」を整備することを考えているが、町の考えは。	
④ 県の「避難所マニュアル策定指針」等の改訂では女性や要援護者への配慮が加えられているが、避難所の運営についてどのように考えているか。								
(2) 国民健康保険特別会計への一般財源からの繰入の可能性について	① 憲法に定められる生存権の保証は、「機会均等原理」によって守られると考えられる。一般財源からの繰入は公平性を侵すものではないと考えられないか。	町長						
	② 民間保険と社会保険の違いは、所得の再分配と強制加入である。一般財源から繰入を行い、低所得者を保護することは町の義務に当たらないか。							
	③ 地方分権が進められる中、町独自の考え方を反映させることも必要ではないか。							

質問順 第460回 平成24年6月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【6/4(月)1番～5番 6/5(火)6番～9番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
8	3	五味 平一	(1) 危機管理(新型インフルエンザへの対応)について	① 過去の経験から、新型インフルエンザについてどのように理解しているか。	町長
				② 住民及び行政職員への新型インフルエンザ等の周知方法は。	
				③ 現在の近隣市町村との連絡体制は。又、今後連絡体制をどのように強化していくか。	
				④ 医療機関の確保と連絡体制は。又、予防接種の推進方法をどのように考えているか。	
				⑤ 新型インフルエンザ等対策特別措置法で策定が義務付けられている行動計画書を作成する時期は。	
		(2) 5月10日に発生した公務執行妨害について	① 事件の顛末は。	町長	
			② この事件の特記すべき背後要因は何か。		
			③ 事件後、全職員に対する指導はどのように行われたか。		
			④ 再発防止策は、どのように考えているか。		
			⑤ 被害者に対するメンタルケアは。		
9	4	小林 市子	(1) 税収入の見通しと財源の裏付けについて	① 超高齢化社会の富士見町では、経済や雇用環境の悪化が予想される。税収入の現状と先行きは。	町長
				② 将来、子どもたちへ借金を残さないための対応策をどう考えているか。	
		(2) 地域の環境整備と適正管理について	① 管理されていない空き家や荒廃地について、行政としてどんな指導をしているか。	町長	
			② 地域の環境整備と景観を守る事業を推進するために、地域と協働で高齢者の力を活用した取り組みができないか。		
		(3) 循環型社会を目指す資源ごみの処理について	① 富士見町が取り組んでいる可燃ごみ減量化と、生ごみの堆肥化対策の効果は。	町長	
			② 市街地の家庭で処理しにくい生ごみについて、循環型モデルとして範囲を選定し、生ごみ専用袋で収集といった試行実験が出来ないか。		
			③ 生ごみの堆肥化に成功している町内業者を活用し、小規模施設で生ごみを堆肥化する循環型まちづくり推進の町としてPRしては。		